

一

問一 動物たちは夏の昼なのに急に暗く、寒くなるといふ異常な現象に不安を感じるのだが、人間は数分後には再び太陽が現れることを知っているので、日常とは異なる幻想的で異質な風景を楽しめるから。

問二

エ

問三

A カレンダー B 旅先で自分が進む道 C 種まきに適した

問四

(日常的に) 科学的な知識(を用いて) 便利(な暮らしを送っていること。)

問五

イ

問六

ア

問七

ウ

問八

所属機関や国や民族を超えて知識や情報や研究成果を共有することで、知恵を次世代にリレーし、人類の安全で平和な日常に貢献すること。

二

問一

ウ

問二

A 息子 B 近所のおばあちゃん C 水道工事の業者

問三

コロナ感染で気づいた、大勢の人々とのつながり。

問四

「わたし」の検査結果が陰性であり、家族や知り合いの人々、また少しでも接触した無数の知らない人々に新型コロナウイルスを感染させたかもしれないと心配する必要はなくなった、ということ。

問五

目に見えない大勢の人々とのつながりで、自分自身や自分の生活は成り立っていること。

問六

イ

問七 コロナ禍の非日常的な状況の中で、以前はよそよそしくしていた近所の住民との人間的ふれあいが増え、日頃見せない負の感情も見られるようになった、ということ。

三

1 幼少

2

委(ねる)

3

輸入

4

同窓

5

革新

6

治(まる)